

(別添様式)

埼玉県環境SDGs取組宣言企業(朝日アグリア株式会社)取組報告

報告年月日 令和7年8月18日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県児玉郡神川町渡瀬222		
電話番号	0274-52-2712 お問合せ対応窓口： 朝日工業(株)(親会社) 0274-52-2715	URL	https://www.asahi-agria.co.jp
業種	32 その他の製造業	従業員数	202名
事業内容	農業資材事業(肥料の製造・販売、野菜等種子の生産・販売、乾牧草の輸入・販売)		

2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	【3Rの推進】【生物多様性】【環境課題解決の製品・サービス】 ●今まで廃棄されていた未利用資源を原料に、土壌環境の維持・改善や資源循環を推進できる粒状有機肥料を生産販売しています。 ●自治体や大学と共同で微生物農業資材の研究開発に取り組み、環境にも人にも優しい資源循環型農業を目指しています。	  
2	【水の管理】【生物多様性】【化学物質等】 ●排水濃度を基準値より厳しい自主管理目標に設定し、汚染物質の排出最小化および環境負荷低減に力を注いで活動しています。 ●排水中の環境ホルモン物質の定期分析を行い生物に与える影響を監視し、生態系保全に貢献しています。 ●環境負荷低減に寄与する肥料(地下水汚染の一因となり得る家畜糞を適正に利用しやすくした粒状有機肥料、成分が徐々に溶け出す緩効性肥料)を生産販売し、富栄養化や地下水汚染を防止、水資源を守っています。 ●他の工場から排出される排水汚泥を肥料原料として再生し、水質汚濁防止に寄与しています。 ●地域の河川等清掃ボランティアを実施しています。	  
3	【気候変動】 ●事業で発生するCO ₂ 排出量の削減に積極的に取り組み、環境負荷低減に力を注いでいます。	
4	【生物多様性】 ●生物多様性保全に留意した事業場緑地管理の実施、近隣の清掃・緑地保全、地域の小・中学生への教育支援(野菜栽培体験による食育等)などを行い、生物の種・生態系保護に努めています。	 
5	【人材育成・環境学習】 ●社内環境セミナーの開催や各種通信教育・検定(環境系の通信講座、eco検定等)受講・取得を促進し、環境人材の育成に取り組んでいます。	 

※取組を5つまで記載

※「2 取組概要」の部分については、必要な項目が記載されていれば上記表形式によらずとも可(図表、写真も可。ただし、全体でA4縦1枚に収めること)

3 他社の環境SDGsの取組に貢献する製品・サービス等

内容	SDGsのゴール
廃棄されている未利用資源（家畜ふん、飲料工場の排水、鶏の羽、パーム灰など）を活用し、土壌環境の維持や資源循環を推進できる粒状有機肥料を生産・販売しています。飲料工場の排水汚泥を受け入れ肥料原料として再生利用しているため、排水による水質汚濁防止や廃棄物削減にも貢献しています。 堆肥を肥料原料として、化成肥料などと組み合わせた混合堆肥複合肥料を開発し、堆肥施用の労力削減や連用による持続的な作物生産に貢献できます。加えて、堆肥の施用は、土壌への炭素貯留やカーボンニュートラルに貢献できることが報告されています。 また、地域の小・中学校へトマトの苗を提供し、栽培体験による食育に協力しています。 トマトの栽培教室の様子	

※自社の有する環境に配慮した製品・サービス・施工技術等で、他事業者がそれを利用することで、環境分野のSDGsの取組を進めることができるものがあれば、200字程度までで記載してください。（図表、写真も可）

※本様式をそのまま県ホームページに掲載